

編 集 後 記

- ☆ 新資料を駆使しての、浅草文庫考で飾ることのできたのを喜びとしたい。今後とも、館外からの寄稿を期待する次第である。
- ☆ 全国公共図書館参考事務研究会にあけた昨年は、直接間接この大会に関連する業務の検討、研究に過ぎたのであるが、その反映にもつとめてゆきたい。
- ☆ 大会にさきだって行なった当館の蔵書目録の所蔵有無調査の結果を、大会にて報告し、寄贈願いを送って頂いて完備し、相互協力の第一歩と期待したが、一年すぎて、やっと12館から寄贈願を頂いただけで、失望せざるを得なかった。調査前に当館の蔵書目録を完備していた館は、都立日比谷、神奈川県立、大阪府立、山口県立の4館にすぎなかったのが、ここに16館に完備されたことになるが、半数以上は、未だ完備してないというわけである。県民の所蔵調査が、地もとで、簡便にできるよう、御考慮頂きたい。
- ☆ 本誌の第1、3号に掲載された公害の目録が、NCRから改訂増補版として出版されることとなった。館の出版における困難を打開する一方法であろう。
- ☆ 『全国特殊コレクション要覧』増訂版の準備を進め、近県の予備調査を行なった。随時、本誌に報告を出す予定でいる。御多忙中甚だ恐縮ですが、各館の協力をお願いします。
- ☆ 県立図書館の既刊蔵書目録の調査を行なう準備も進めている。色々お願いばかりで申しわけありませんが、ひとえに御協力を期待したく、その結果は、本誌に発表するなりして、相互協力の資料としたいと考えています。
- ☆ 関東ブロックにての提案について、各館の御意見を是非うけたまわって、慎重に検討したく思います。
- ☆ 参考業務の活動に関する資料は、是非一部を当編集担当に御送付下されば幸甚です。
- ☆ なお、本誌は、日本図書館協会にて、販売しております。(1・10)

参考書誌研究 第4号 昭和47年3月10日発行

編 集 国立国会図書館参考書誌部

発 行 国立国会図書館

東京都千代田区永田町1の10の1(郵100) 電話 581-2331(代)

印 刷 株式会社 文 唱 堂

本誌に掲載された記事を全文または長文にわたり抜ずいして転載される
ばあいには、事前に参考書誌部一般参考課へ連絡してください。